

あさひむら としよかん新聞

村立朝日村図書館発行

2023年9月1日

(第30号)

9月



敬老の日

「9月は認知症月間」

9月21日が世界アルツハイマーデーとい
うこともあり、9月は認知症月間となつて
います。これに合わせて「朝日村地域包括
支援センター×朝日村図書館」の「コラボ
企画を行っています」。

今年「認知症と家族」をテーマにして
図書展示を行っています。認知症が家庭
に与える影響や、経済的、精神的な負担、
それを解決する方法などについて書かれた
本を中心に展示し、認知症という病を多
くの人の知っていただく機会にしたいと
考えています。認知症は本人のみならず、
周りに大きな影響を与えます。偏見や
差別をなくすためにも、認知症を知ること
はとても大切なことです。近年では、
認知症患者とヤングケアラー、介護者のう
つ病や暴力なども社会問題となっており
他人ごとではない状況です。

認知症高齢者の数は、2025年には約
700万人、65歳以上の高齢者の約5人に
1人に達することが見込まれています。こ
の状況から認知症は誰もが関わる可能性
のある身近な病気といえます。

家族や身近な人が認知症を発症した時、
私たちはどのように対応したらいいので
しょうか。

この機会に図書館入足を運んでいただ
き、認知症に対する理解を深めていきまし
よう。

※この企画は朝日村地域包括支援センターと
協力して行っています。

認知症関連図書

- ・超高齢社会と認知症について知る本 1~3巻
- ・おやじはニーチェ:認知症の父と過ごした436日
- ・マンガでわかる! 認知症の人が見ている世界 1~3巻
- ・48歳で認知症になった母
- ・マンガぼけ日和
- ・じいちゃん、出発進行!(絵本)

こちらで紹介した
本以外にもたくさん
認知症に関する本
を展示しています!

みんなの大好きな本決定戦!

「ペットボトルのキャップで投票☆みんなの大好きな本 決定戦!」
8/20現在の得票数トップ3です!(投票総数 1,585 キャップ)

1位	ふしぎ駄菓子屋銭天堂	276 キャップ
2位	アニマルバス	181 キャップ
3位	バムとケロ	164 キャップ
次点	アンパンマン	130 キャップ

投票は9月28日までできます。
結果はとしよかん新聞11月号でお知らせいたします。

私が図書館に通い始めたのは次女のファーストブックからでした。小さい子供と行きやすく、子供のもののびと本を選べるので娘たちにとっても、すぐに楽しい場所になりました。

開催されるイベントも魅力的です。お家ができていくイベントが楽しみで、毎回たくさんの本を抱えて帰り、娘のお気に入りのシリーズもできました。

私も主人も人生で一番絵本を読んだ期間だと思えます。

図書館の思い出 ままぞくさん

その後も図書館に通い、本もイベントも楽しみ、気がつけば娘たちは自分で本を選んで読むようになっていました。私がかつて好きだった本を見つけて子供と楽しんだり、新しい絵本と一緒に、はまったり、子育ての悩みをきいてもらったり、思い出はたくさんです。これからもよろしくお願ひします。

赤ちゃんだった娘も来年はセカンドブックです!

朝日村図書館100周年

おはなしの夕べ

9月16日(土)

場所 ★AYTマルチメディアセンター ハイビジョンホール

第1部 こどものおはなし会

時間 午後4時30分~5時20分
対象 どなたでも参加できますが子ども向けです
参加費 無料

第2部 おとなのおはなし会

時間 午後7時00分~8時00分
対象 中学生以上
(中学生単独の参加は保護者の許可と連絡先が必要です)
参加費 無料

申し込み

朝日村図書館カウンターでお申し込みいただくか、
電話(0263-99-1007) FAX(0263-99-3584)
メール(zlib-mail1@lib-asahi-nagano.jp)で前日まで受け付けています。
当日の参加も可能ですが、人数把握のため事前にお申し込みいただきますようお願いいたします。

【問い合わせ】 朝日村図書館 電話0263-99-1007

子どもの命を守る

判断力を育てるために

今年3日、朝日村では地震総合防災訓練が行われる予定です。

明日にも起こりうる極端な気象などの猛威から命を守るにはどうしたらいいのでしょうか。

気象予報士・防災士でもある著者ならではの視点でまとめた「命を守る」ための一冊。

「平井信行の気象・防災情報の見方と使い方」
著者:平井信行
出版:第一法規